



平成 26 年 3 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成 26 年 2 月 5 日

会 社 名 株式会社 佐賀共栄銀行

コ ー ド 番 号 ー

(URL <http://www.kyogin.co.jp/>)

代 表 者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 山本 孝之 TEL(0952)26-2161
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総合企画部長 (氏名) 井手 一文 配当支払開始予定日 ー
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 特定取引勘定設置の有無 : 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第 1 位未満は切捨て)

1. 平成 26 年 3 月期第 3 四半期の業績(平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 3 月期第 3 四半期	4,633	8.4	641	327.3	587	531.1
25 年 3 月期第 3 四半期	4,272	△4.3	150	△72.3	93	△75.3

	1 株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
26 年 3 月期第 3 四半期	26	81	—	—
25 年 3 月期第 3 四半期	4	26	—	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26 年 3 月期第 3 四半期	236,415	12,145	5.1
25 年 3 月期	228,709	11,692	5.1

(参考) 自己資本 26 年 3 月期第 3 四半期 12,145 百万円 25 年 3 月期 11,692 百万円

(注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25 年 3 月期	—	3 00	—	3 00	6 00
26 年 3 月期	—	3 00	—		
26 年 3 月期(予想)				3 00	6 00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 26 年 3 月期の業績予想(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	5,890	1.8	400	△20.3	370	69.7	16 88

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期第3Q	22,034,500株	25年3月期	22,034,500株
② 期末自己株式数	26年3月期第3Q	118,102株	25年3月期	114,155株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期第3Q	21,918,566株	25年3月期第3Q	21,922,283株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

- (1) 経営成績に関する定性的情報 2
- (2) 財政状態に関する定性的情報 2
- (3) 業績予想に関する定性的情報 2

2. 四半期財務諸表

- (1) 四半期貸借対照表 3
- (2) 四半期損益計算書 4
- (3) 継続企業の前提に関する注記 5
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 5

3. 補足情報

平成26年3月期 第3四半期財務・業績の概況説明資料

- (1) 平成26年3月期 第3四半期の業績 6
- (2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 7
- (3) 自己資本比率(国内基準) 7
- (4) 時価のある有価証券の評価差額 8
- (5) デリバティブ取引 8
- (6) 預金・貸出金の残高 9
- (7) 個人預金及び個人預かり資産残高 10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における経営成績につきましては、経常収益はその他業務収益において国債等債券売却益が前年同四半期に比べ増加したことなどにより、前年同四半期比3億61百万円増加して46億33百万円となりました。

経常費用は、その他経常費用において貸倒引当金繰入額が減少したことなどにより、前年同四半期比1億30百万円減少して39億92百万円となりました。

この結果、当第3四半期累計期間の経常利益は前年同四半期比4億91百万円増加して6億41百万円となりました。

また、当四半期純利益は、前年同四半期比4億94百万円増加して5億87百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の財政状態につきましては、総資産は前事業年度末比77億6百万円増加して2,364億15百万円、純資産は前事業年度末比4億53百万円増加して121億45百万円となりました。

預金残高につきましては、前事業年度末比63億81百万円増加して2,150億87百万円となりました。

貸出金残高につきましては、前事業年度末比28億21百万円増加して1,665億82百万円となりました。

有価証券残高につきましては、前事業年度末比28億44百万円減少して541億70百万円となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

平成26年3月期の通期の業績予想につきましては、平成25年11月8日公表の数値から変更はありません。

2. 【四半期財務諸表】

(1) 【四半期貸借対照表】

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期会計期間末 (平成25年12月31日)
資産の部		
現金預け金	6,485	14,353
商品有価証券	8	5
有価証券	57,014	54,170
貸出金	163,761	166,582
その他資産	536	607
有形固定資産	4,085	4,084
無形固定資産	90	83
繰延税金資産	138	183
支払承諾見返	694	693
貸倒引当金	△ 4,104	△ 4,348
資産の部合計	228,709	236,415
負債の部		
預金	208,706	215,087
借入金	4,670	5,539
社債	800	800
その他負債	563	638
賞与引当金	98	-
退職給付引当金	689	702
役員退職慰労引当金	204	216
睡眠預金払戻損失引当金	92	96
再評価に係る繰延税金負債	496	496
支払承諾	694	693
負債の部合計	217,017	224,270
純資産の部		
資本金	2,679	2,679
資本剰余金	1,259	1,259
利益剰余金	5,673	6,129
自己株式	△ 52	△ 53
株主資本合計	9,559	10,014
その他有価証券評価差額金	1,401	1,399
土地再評価差額金	731	731
評価・換算差額等合計	2,133	2,130
純資産の部合計	11,692	12,145
負債及び純資産の部合計	228,709	236,415

(2) 【四半期損益計算書】
【第3四半期累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
経常収益	4,272	4,633
資金運用収益	3,557	3,662
(うち貸出金利息)	2,879	2,729
(うち有価証券利息配当金)	667	926
役務取引等収益	458	428
その他業務収益	152	446
その他経常収益	103	96
経常費用	4,122	3,992
資金調達費用	142	133
(うち預金利息)	125	114
役務取引等費用	352	366
その他業務費用	47	105
営業経費	2,950	3,047
その他経常費用	629	339
経常利益	150	641
特別利益	6	-
固定資産処分益	6	-
特別損失	0	1
固定資産処分損	0	1
税引前四半期純利益	155	639
法人税、住民税及び事業税	9	89
法人税等調整額	53	△ 38
法人税等合計	62	51
四半期純利益	93	587

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

3. 補足情報

平成26年3月期 第3四半期財務・業績の概況説明資料

(1)平成26年3月期 第3四半期の業績

(単位：百万円)

	平成26年3月期 第3四半期 (9カ月間) (A)	平成25年3月期 第3四半期 (9カ月間) (B)	前年同四半期比 (A-B)
経常収益	4,633	4,272	361
業務粗利益	3,930	3,625	305
資金利益	3,528	3,414	114
役務取引等利益	61	106	△45
その他業務利益	340	105	235
経費(除く臨時処理分)	2,968	2,870	98
人件費	1,675	1,593	82
物件費	1,177	1,163	14
税金	116	113	3
実質業務純益	961	755	206
うち国債等債券損益	340	105	235
一般貸倒引当金繰入額①	238	△143	381
業務純益	723	898	△175
コア業務純益	621	649	△28
臨時損益	△82	△748	666
うち不良債権処理額②	61	601	△540
うち貸倒引当金戻入益③	-	-	-
うち償却債権取立益	0	-	0
うち株式関係損益	12	△100	112
経常利益	641	150	491
特別損益	△1	5	△6
うち固定資産処分損益	△1	5	△6
うち貸倒引当金戻入益	-	-	-
うち償却債権取立益	-	-	-
税引前四半期純利益	639	155	484
法人税、住民税及び事業税	89	9	80
法人税等調整額	△38	53	△91
四半期純利益	587	93	494
総与信費用(①+②-③)	299	458	△159

(注)記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

①業務純益・コア業務純益

業務粗利益は、その他業務利益が増加したこと等により、前年同四半期比3億5百万円増加しました。業務純益は一般貸倒引当金繰入額が増加したことにより、前年同四半期比1億75百万円減少し7億23百万円となりました。コア業務純益は、経費の増加により前年同四半期比28百万円減少し6億21百万円となりました。

②臨時損益

臨時損益は不良債権処理額が減少したため、前年同四半期比6億66百万円損失が減少しました。

③経常損益・四半期純損益

この結果、経常利益は前年同四半期比4億91百万円増加し6億41百万円となりました。また、四半期純利益は4億94百万円増加し、5億87百万円となりました。

(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	平成 25 年 12 月末	平成 24 年 12 月末	平成 25 年 9 月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,688	4,698	3,796
危険債権	5,740	7,143	5,966
要管理債権	794	887	959
合計 (A)	10,223	12,729	10,722
正常債権	157,241	152,669	155,863
総計 (B)	167,464	165,398	166,585
不良債権比率 (A) / (B)	6.10%	7.69%	6.43%

(注) 上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権の開示区分により分類し、以下の方法により算出しております。

1. 上記の平成25年12月末の開示区分の金額は、同12月末時点での当行の定める信用格付基準並びに自己査定基準に基づく各残高を記載しております。

2. 債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権（「実質破綻先」及び「破綻先」の債権）

危険債権（「破綻懸念先」の債権）

要管理債権（「要注意先」のうち、元本または利息の支払が3ヵ月以上延滞しているか、又は「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金）

(3) 自己資本比率（国内基準）

	(単位：百万円)		(参考) (単位：百万円)
	平成 25 年 12 月末 [速報値]	平成 24 年 12 月末	平成 25 年 9 月末
(1) 自己資本比率	9.26%	8.84%	9.23%
(2) Tier I	10,014	9,434	9,976
(3) Tier I 比率	7.64%	7.22%	7.61%
(4) Tier II	2,171	2,168	2,171
(イ) うち自己資本に計上された有価証券含み益	—	—	—
(ロ) うち自己資本に計上された再評価差額	552	552	552
(ハ) うち劣後ローン(債券)残高	800	800	800
(5) 控除項目	50	50	50
(他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額)	50	50	50
(6) 自己資本(2)+(4)-(5)	12,136	11,553	12,098
(7) リスクアセット	131,022	130,600	131,023

(注) 「単体自己資本比率(国内基準)」は「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

(4) 時価のある有価証券の評価差額

	(単位：百万円)				(参考) (単位：百万円)							
	平成25年12月末				平成24年12月末				平成25年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
うち益		うち損		うち益		うち損		うち益		うち損		
その他有価証券	53,133	2,183	2,516	332	51,124	△38	1,184	1,222	52,132	2,011	2,391	380
株式	4,500	872	1,055	183	3,734	△99	382	482	4,434	806	1,009	202
債券	41,311	662	716	54	40,809	515	606	90	40,348	695	732	36
その他	7,320	648	743	95	6,580	△453	195	649	7,348	509	650	141

- (注) 1. 「評価差額」および「含み損益」は、帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。
2. 時価については、その他有価証券の株式及び投資信託は（四半）期末前1ヵ月平均の市場価格等に、それ以外については（四半）期末日の市場価格等に基づいて算出しております。
3. なお、満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

	(単位：百万円)				(参考) (単位：百万円)							
	平成25年12月末				平成24年12月末				平成25年9月末			
	帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益			帳簿価額	含み損益		
うち益		うち損		うち益		うち損		うち益		うち損		
満期保有目的の債券	842	20	20	-	2,222	△314	17	331	1,225	△25	16	41

(5) デリバティブ取引

金利関連取引、通貨関連取引、株式関連取引、債券関連取引、商品関連取引、クレジットデリバティブ取引
該当事項はありません。

（6）預金・貸出金の残高

① 預金（未残）

（単位：百万円）

（参考）（単位：百万円）

	平成 25 年 12 月末	平成 24 年 12 月末	平成 25 年 9 月末
預金	215,087	214,043	212,991

〈参考〉個人、法人別預金内訳

（単位：百万円）

	25 年 12 月末			24 年 12 月末	25 年 9 月末
		24 年 12 月末比	25 年 9 月末比		
個人	162,948	△2,116	537	165,064	162,411
流動性預金	60,807	4,279	2,645	56,528	58,162
定期性預金	102,141	△6,395	△2,107	108,536	104,248
法人	41,442	3,225	1,860	38,217	39,582
流動性預金	23,627	2,196	1,439	21,431	22,188
定期性預金	17,814	1,029	420	16,785	17,394
公金	10,696	△65	△300	10,761	10,996
流動性預金	1,207	△71	67	1,278	1,140
定期性預金	9,488	5	△368	9,483	9,856
合計	215,087	1,044	2,096	214,043	212,991
流動性預金	85,642	6,404	4,151	79,238	81,491
定期性預金	129,445	△5,360	△2,054	134,805	131,499

「法人預金」＝一般法人預金＋金融機関預金

② 貸出金（未残）

（単位：百万円）

	25 年 12 月末			24 年 12 月末	25 年 9 月末
		24 年 12 月末比	25 年 9 月末比		
貸出金	166,582	2,071	750	164,511	165,832
うち消費者ローン	48,474	△2,776	△680	51,250	49,154
うち住宅ローン	40,708	△2,804	△663	43,512	41,371

(7) 個人預金及び個人預かり資産残高

(単位：百万円)

	25年12月末		24年12月末	25年9月末	24年12月末	25年9月末
		24年12月末比				
個人預金	162,948	△2,116	537	165,064	162,411	
個人預かり資産	39,826	△743	△168	40,569	39,994	
個人預金+個人預かり資産	202,775	△2,859	370	205,634	202,405	

※個人預かり資産は、投資信託、生命保険（個人年金保険）、終身保険（一時払・平準払）、国債の残高を計上しております。

〈参考〉預り資産残高

(単位：百万円)

	25年12月末		24年12月末	25年9月末	24年12月末	25年9月末
		24年12月末比				
国債	1,388	△539	△280	1,927	1,668	
うち個人	1,043	△513	△275	1,556	1,318	
投資信託	15,792	382	68	15,410	15,724	
うち個人	15,620	386	66	15,234	15,554	
個人年金保険等	23,163	△615	41	23,778	23,122	
合計	40,343	△773	△171	41,116	40,514	
うち個人	39,826	△743	△168	40,569	39,994	

以 上